

とやまワイズメンズクラブ 2021年3月号ブリン

主 題 2020-2021 年度：国際・アジア太平洋地域区・部

クラブ会長主題「リボンとやま、あらたな第一歩」会長 清水 淳

- ・国際会長主題：Trust in the river of life (命の川を信じよう) 会長 Jacob Kristensen (デンマーク)
スローガン：Values, Leadership and Extension (価値観、リーダーシップ、エクステンション)
- ・アジア太平洋地域会長主題：Make a difference (変化をもたらそう)：会長 David Lua (シンガポール)
スローガン：INSPIRE (奮い立たせよう)
- ・西日本区理事主題：“Let's do it now!” 西日本区理事・古田裕和 (京都トゥービー)
副題：“2022 に向け誇りをもって、All is well”
- ・中部部長主題：“知らせよう！ワイズの奉仕活動を” 部長・早川政人 (名古屋グランパス)

日 時：2021年3月8日(月) 18:00~20:00

会場：富山YMCA 堤町センター

例会プログラム

18時00分 例会開始 司会：島田 茂

開会式 1) 開会点鐘 2) ワイズソング 3) 聖書朗読 4) 祈祷 5) 清水会長挨拶

18時15分 卓話：「リーダー会活動紹介報告」

リーダー会長

19時15分 報 告

1) 活動の報告と今後の活動 3月8日(月) 18時 堤町センター予定

内容：1. リーダー会活動紹介報告 2. プログラム計画 3. 会計中間報告

2) YMCA 報告 3) ハッピーバースデイ 4) ニコニコ BOX

19時55分 閉会点鐘 20時00分 閉会

【2月第1例会出席報告】卓話：「まぜこぜグループホームへの思い」 スピーカー：村上 隆さん

日 時：2021年2月8日(月) 18:00~20:00 富山YMCA 駅前センター7階 Ys さくらカフェ (敬称略)

出 席：清水淳会長、青山 仁、池田通則、川渕映子、小泉宗政、菅原美穂子、中川喬之、島田 茂 以上8名

ゲスト：石原壮一郎、村上 隆 以上2名 (18名中出席率44.4%)

欠 席：青島明生、内山政子、城石芳人、高松朱音、中島完一、橋本順子、舟崎優満、水野 績、

水野智恵子(メネット)、松浦正樹、吉川夕佳 以上11名

・YMCA 報告1月(中川ワイズ)

2月23日(火) 第21回日本YMCA大会 zoomでも入れるので参加して欲しい。

***2月例会は、雪のため出席率が落ちました。**

聖書 ルカによる福音書 19 章 28～40 節

イエスはこのように話してから、先に立って進み、エルサレムに上って行かれた。そして、「オリーブ畑」と呼ばれる山のふもとにあるベトファゲとベタニアに近づいたとき、二人の弟子を使いに出そうとして、言われた。「向こうの村へ行きなさい。そこに入ると、まだだれも乗ったことのない子ろばのつないであるのが見つかる。それをほどいて、引いて来なさい。もし、だれかが、『なぜほどくのか』と尋ねたら、『主がお入り用なのです』と言いなさい。」

使いに出された者たちが出かけて行くと、言われたとおりであった。ろばの子をほどいていると、その持ち主たちが、「なぜ、子ろばをほどくのか」と言った。二人は、「主がお入り用なのです」と言った。そして、子ろばをイエスのところに引いて来て、その上に自分の服をかけ、イエスをお乗せした。

イエスが進んで行かれると、人々は自分の服を道に敷いた。イエスがオリーブ山の下り坂にさしかかされたとき、弟子の群れはこぞって、自分の見たあらゆる奇跡のことで喜び、声高らかに神を賛美し始めた。「主の名によって来られる方、王に、祝福があるように。天には平和、いと高きところには栄光。」すると、ファリサイ派のある人々が、群衆の中からイエスに向かって、「先生、お弟子たちを叱ってください」と言った。イエスはお答えになった。「言っておくが、もしこの人たちが黙れば、石が叫び出す。」

2月8日(月)「まぜこぜグループホームへの思い」 スピーカー：村上 隆さん



今回は島田の友人で、ご自身が脳性麻痺で障がい者として人生を歩まれている村上隆さんにゲストに来ていただきました。村上さんは、障がい者の自立支援をサポートする NPO 法人文福、富山生きる場センターなどに所属し、NPO 法人びーなつつ運営委員をされています。

村上さんは、1970 年に婦中町で生まれ、三歳児検診で障がいが診断されました。幼児期は高志学園に入園し、その後高志養護学校に入学、高校卒業と共に高志更生ホームに入所しました。1997 年に退所し、現在は富山生きる場センターに通所しています。3 年前からは実家を出て、二口町で一人暮らしをされています。村上さんは、歩行訓練により、歩行器の補助で歩くこともできるようになり、また、素晴らしい言語療法士の指導と本人の努力によって、非常に丁寧でしっかりと会話をされます。脳性麻痺の方は、マ行の発音が言いづらいということで、1970 年代にヒットした♪およげたいやきくん♪を何度も歌ったということが印象的でした。先日島田がホストを務める FM ラジオにもゲストで出演していただきましたが、脳性麻痺として育った方の経験をわかりやすく伝えてくれました。

今回のスピーチで、29 歳の時に大阪のグループホームに電動車いすに乗って一人で研修に出かけ、1 か月過ごされた経験を話されました。その際に夜中の 2 時にお世話になった方々からカラオケボックスに呼び出され、電動車椅子で出かけて明け方まで歌いながら飲んで、正体を無くした楽しい経験を話されました。村上さんの将来の夢は、そんなグループホームを作ることです。

村上さんは、現在私の所属する富山小泉町キリスト教会の求道者で、礼拝にも毎回出席しています。今後もとやま Y's にもゲストで来ていただき、障がいのある人もない人も共に楽しく暮らせる「まぜこぜ社会」の実現に努めたいと願います。

記録：島田 茂